



春のお彼岸

(三月十八日～二十四日お中日二十一日)  
新しい年を祝ったばかりなのに、もう、春のお彼岸の時期が参りました。

今年はずっと暖冬で花粉が飛び、土筆が顔を  
出すなどの異常気象が続いています。異常は気象だけでなく政治や家族関係を  
含め「世間がへん」だと感じる人は私だ  
けではないと思います。そう感じた時、  
良い教えに出会ったので紹介致します。  
それは、マハトマ・ガンジーの七つの社  
会的犯罪の教えです。ガンジーは

- ① 哲学なき政治
- ② 労働なき富
- ③ 良心なき快楽
- ④ 品格なき学識
- ⑤ 倫理なき商売
- ⑥ 人間性なき科学
- ⑦ 献身なき信仰

は犯罪だということです。

ガンジーの教えの根底には、社会人と  
して生きる一人一人の「人間」を尊重し、  
その「生命」を大切に、社会の一員と

日蓮聖人遺訓⑨

「まがれる木は素直なる繩をにくみ偽  
れる者は正しきまつりごとを心にあわ  
ず思ふ。」(新池殿御消息)

心が曲がっている者は、正直者を邪  
にする。自分の間違っている事がはっ  
きりてしまうからである。



水谷山 寶清寺

感じられます。もともと、連日テレビのワイ  
ドショーで取り上げられている政治の混乱や  
殺人事件や詐欺事件等は、ガンジーが指摘し  
ている犯罪以前の「世間がどこか狂ってへん」  
としか言いようがありません。

身延山五重塔寄付 追加報告

お陰様で身延山五重塔の皆様のご寄付はす  
でに報告させて頂いた通り、身延山に奉納させ  
て頂きました。また、余剰金につきましても、日  
蓮聖人の銅像の塗り替えに使用させて頂き完  
成致しました。尚、寄付者のご芳名の最終報告  
に、森朝治、荻島彰両氏のご芳名が記載されて  
いませんでした。お詫びして報告致します。

住職ひと口法話⑨

春の彼岸の文中で「世間がへんだ」と触れましたが、今こそ、先人の築いた文  
化を見直し、先人の知恵に学びながら、「心を求める時代」がきたのではないか  
と思います。国際社会を迎えた我々の世界・日本・家庭の「平和」とはどうい  
うものかをお話したいと思えます。「平和」とは争いもなく、仲がよいと言うこと  
ですが、本当に仲が良い状態とはどういう事でしょうか。「平和」の「和」の旧  
字体は、偏が「龠」旁が「禾」と書きます。ある時期偏の「口」と旁の「禾」  
をつけ「味」と書いていましたが、今の字体「和」に落ち着いたのです。旧字体  
の偏の「龠」は、「人の吐き出す息の意味」で、旁の「禾」は「木の管」を意味  
しています。「木の管」に「息」を吹き込むと共鳴して美しい音を出します。従  
って、「平和」のほんとうの意味は、それぞれ異なるものが、個々の持ち味を十  
分に發揮して響き合う関係が構築された事を言うのです。聖徳太子の「十七条憲  
法」の第一条に「和」を以て貴しとなす」とありますが、聖徳太子の時代は百濟  
・高句麗・新羅等から多くの外国人が来て生活していた関係で、喧嘩が絶えな  
かったそうです。そこで第一条に「仲の良いことを貴い」と定めたのです。



日蓮聖人 四天王銅像

日蓮聖人の銅像を中心に四天  
王が安置され、その周囲を八種  
類の牡丹十八本が植わり、五つ  
の灯籠が間を埋めるように整備され  
ています。是非お参り下さい。

管理料について

徹底方のお願ひ  
平成十九年度分の管理料納入の時  
期が近づいて参りました。  
管理料は前納(四月から翌年の三月  
にかけて)となっておりますのでご協力をお願いし  
ます。

◎平成十八年度管理料未納の方

平成十八年度管理料が未納の方  
は、平成十九年度の管理料納入が四月  
一日から発生致します。それ以前に  
納入下さるようお願い致します。

◎管理料自動振替の方

平成十九年度の管理料自動払い込  
みは、三月二十五日引落になってい  
ますので、近くなりましたら残高を  
ご確認下さるようお願い致します。

◎多摩信用金庫への振り込みに  
より納入される方

①多摩中央信用金庫の名称が、  
多摩信用金庫と変更されました  
ので間違えのないようお願い致  
します。

②銀行に備え付けてある用紙を利  
用になり、次の口座にお振り込み  
下さい。

- 振込先 多摩信用金庫 秋川支店
- 普通預金 一五一六二四九
- 名義 宗教法人 宝清寺
- 代表役員 石井 前琮

◎持参して納められる方

持参して納められる方は、直接管  
理事務所に「持参の上お納め下さい」  
これから自動払い込みを希望する方  
は管理事務所にお申し出下さい。  
何時でも受付致します。